

項 目	設 計 仕 様	製 造 者 仕 様
一 般 事 項	本項のファンコイルユニットは、床置形、天井吊り形、ローボイ形の露出形及び隠ぺい形に適用する。	同左
構 成	露出形は、ケーシング内にコイル、ドレンパン、送風機、電動機、吹出口、吸込口、エアフィルター、その他必要な構成部品を収納した構造のものとし、隠ぺい形は、ケーシング内にコイル、ドレンパン、送風機、電動機、その他必要な構成部品を収納した構造のものとし、特記により、吹出口、吸込口、エアフィルター等を備え、保守点検ができる構造とする。 なお、ファンコイルユニットの形番別能力は、別表による。	同左
ケーシング	外装(後板を含む。)は、鋼板、亜鉛鉄板、電気亜鉛鉄板又は溶融アルミニウム-亜鉛鉄板とし、その厚さは 0.8mm 以上、床置露出形の後板は全面を覆う形状とする。また、管の接続及び内部機器の取り替え、清掃ができる構造のものとす。 なお、床置形の場合は、壁又は床に固定できる構造とする。 操作ふたは、合成樹脂製としてもよい。 2.1.14(ファンコイルユニット) 床置形の場合は、固定金物又は補強された取付穴を用いて壁又は床に取り付ける。	露出形外装 JIS G 3313 SECC 電気亜鉛めっき鋼板相当品 厚さ 0.8mm 隠ぺい形外装及び後板 JIS G 3302 SGCC 溶融亜鉛めっき鋼板 厚さ 0.8mm 配管部裏板付：床置露出形のみ 壁固定用 4-φ15 穴付：CF(R) 形のみ 床固定金具付：床置形のみ
コ イ ル	(1)フィン形状は、フラット形、ウェーブ形、スリット形又はルーバー形のプレートフィンとしコイルを着脱できる構造とする。 (2)管は、JIS H 3300(銅及び銅合金継目無管)の C 1100、C 1201 又は C 1220 による厚さ 0.35mm 以上のものとする。 (3)フィンは、アルミニウム板又はアルミニウム箔とし、AL 成分 99%以上のもので、アクリル系樹脂被膜等による耐食表面処理を施したものとす。 (4)コイルには、手動エア抜弁(青銅製)を設ける。	(1)スリット形プレートフィン 着脱可能 (2)JIS H 3300 C 1220TS-0L リン脱酸銅継目無管 厚さ 0.35mm (3)JIS H 4000 A 1200P-H22 アルミニウム条(A 成分 99%以上) アクリル系樹脂被膜 (4)手動エア抜弁(青銅製)
吹 出 口	吹出口は、気流方向の調整が可能なもので、ケーシング内に脱落しない構造とする。	露出形吹出口 ABS樹脂製スクエアグリル (色：アイボリーベージュ) 半固定式
エ ア フ イ ル タ ー	亜鉛鉄板、電気亜鉛鉄板又はアルミニウム板製の枠の内部にろ材を納めたもので、ろ材の両面にろ材押さえのある構造のものとし、着脱できるものとする。ろ材は、下記に示す特性を有し、かつ、JIS B 9908(換気用エアフィルタユニット・換気用電気集じん器の性能試験方法)に規定する形式 3 の試験法で、面風速 2.5m/s の状態において初期圧力損失 55Pa 以下、最終圧力損失 165Pa 以下、平均粒子捕集率 25%以上、粉じん保持容量 410g/m ² 以上のものとする。 ろ材は、次の特性を有するものとする。 (イ) JACA No. 11A(空気清浄装置用ろ材燃焼性試験方法)による測定方法により難燃性であること。 (ロ) 吸湿性の少ないこと。 (ハ) 腐敗及びかびの発生が目視されないこと。 なお、天井吊り形は、製造者の標準品としてもよい。	枠 アルミニウム製 厚さ 1.0mm ろ材押え 鉄線φ3 ろ材 フィレドン PS/300 難燃性不織布 厚さ 10mm 平均捕集率 66%(面風速 2.5m/s) 粉じん保持容量 416g/m ² 初期圧力損失 54Pa(5.5mmH ₂ O) 最終圧力損失 165Pa 天井形はサランフィルター ろ材：サランネット PP ハチス織 330 デシテックス 枠：鉄線φ3

適用機種		図面番号		1606A-00			
RFF-CF・K	RFF-CFL・K	品名	ファンコイルユニット 照合表 (1/2)	尺 寸 度	<div></div>	図 法	三角 法
RFF-CFFT・K	RFE-CFRL・K						
RFE-CFR・K	RFD-CSR・K						
RFC-CS・K							
RFD-CSR・K							
		東芝キヤリア株式会社					